

NETIS 機能操作マニュアル
(オンライン活用効果調査表作成)
【施工者用】

令和5年3月

－ 目 次 －

1. 目的	1
2. 本操作の利用者	1
3. 機能利用時の留意点	2
4. 本操作で利用するシステム	3
5. オンライン活用調査表作成の操作手順.....	4
5.1. 実施フロー	4
5.2. 実施手順.....	5

1. 目的

本書では、新技術情報提供システム（以下「NETIS」という）において、オンライン活用効果調査表作成を行うためのシステム操作手順を解説します。

2. 本操作の利用者

オンライン活用効果調査表作成におけるシステム利用者は、以下に示すとおりです。

表 2-1 オンライン活用効果調査表作成システムの機能

番号	利用者	実施内容
1	調査者 (施工者)	<ul style="list-style-type: none">・ オンライン活用効果調査表（施工者）の作成・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード（施工者用）の発行申請・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワードの保管（施工者用）
2	調査者 (発注者)	<ul style="list-style-type: none">・ オンライン活用効果調査表（施工者）の確認・ オンライン活用効果調査表（発注者）の作成・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード（施工者用）の発行承認・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード（施工者用発注者用）の保管
3	調査表確認者 (職員/委託者)	<ul style="list-style-type: none">・ 活用効果調査表の確認
4	調査表最終確認者	<ul style="list-style-type: none">・ 活用効果調査表の最終確認・ オンライン活用効果調査表の NETIS 登録
5	受付窓口 (技術事務所)	<ul style="list-style-type: none">・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード（施工者用、発注者用）の削除、再発行・ 調査表確認者 ID・パスワードの発行、削除

3. 機能利用時の留意点

(1) メールの送信について

- ・ オンライン活用効果調査表作成では、メール配信による各種通知を行います。受信環境によっては、**通知されたメールが迷惑メールと判断されてしまう可能性があります**。メールが通知されない場合は、メールが迷惑メールとしてフィルタリングされていないか、ご確認ください。

(2) 活用効果調査表作成用の ID・パスワードの管理について

- ・ オンライン活用効果調査表作成にあたり、ID・パスワードが必要になります。ID・パスワードは調査者（施工者）が発行申請後、調査者（発注者）が申請を承認することで発行されます。承認後、**施工者用 ID・パスワードのみ記載されたメールが調査者（施工者）へ、施工者用 ID・パスワードと発注者用 ID・パスワード両方が記載されたメールが発注者へ送信**されますので、受信後**紛失しないよう管理をお願いいたします**。
※調査者（発注者）側で ID・パスワードを紛失した場合は、再発行が必要になりますので、受付窓口にて管理用ページから再発行を行ってください。

(3) システムへの初回アクセス時の画面表示について

- ・ システムへ初めてアクセスする場合、アクセス解析のためのユーザ情報選択画面が表示される場合があります。画面が表示された場合、お手数ですが情報を選択・送信のうえ、再度手続きを実施いただくようお願いいたします。

(4) チャットボットの動作環境について

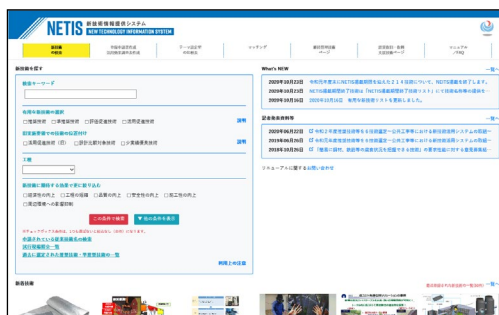
- ・ 本システムでは操作解説用のチャットボットを設置しており、チャットボットの動作には以下の要件が必要となります。チャットボットは以下が許可された環境でご利用いただくよう、お願いいたします。
 - Javascript が利用可能であること。
 - 以下の外部 URL の参照および Websocket 通信が許可されていること。
 - ① <https://app.webchat.obotai.com/loader/?cid=azHfiyfcWA>
 - ② <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/common/latest/obotai-chatbot.js>
 - ③ <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/netis/obotai-chatbot.css>
 - ④ <https://socket.webchat.obotai.com/>
 - ⑤ <wss://socket.webchat.obotai.com/>

4. 本操作で利用するシステム

オンライン活用効果調査表作成では、以下のシステムを利用します。

① NETIS 公開ページ

- ・ URL : <http://www.netis.mlit.go.jp/netis/>
- ・ オンライン活用効果調査表作成のための ID・パスワード発行申請や情報入力・申請、登録後の情報の閲覧を実施



5. オンライン活用調査表作成の操作手順

5.1. 実施フロー

オンライン活用効果調査表作成の実施フローを次に示します。

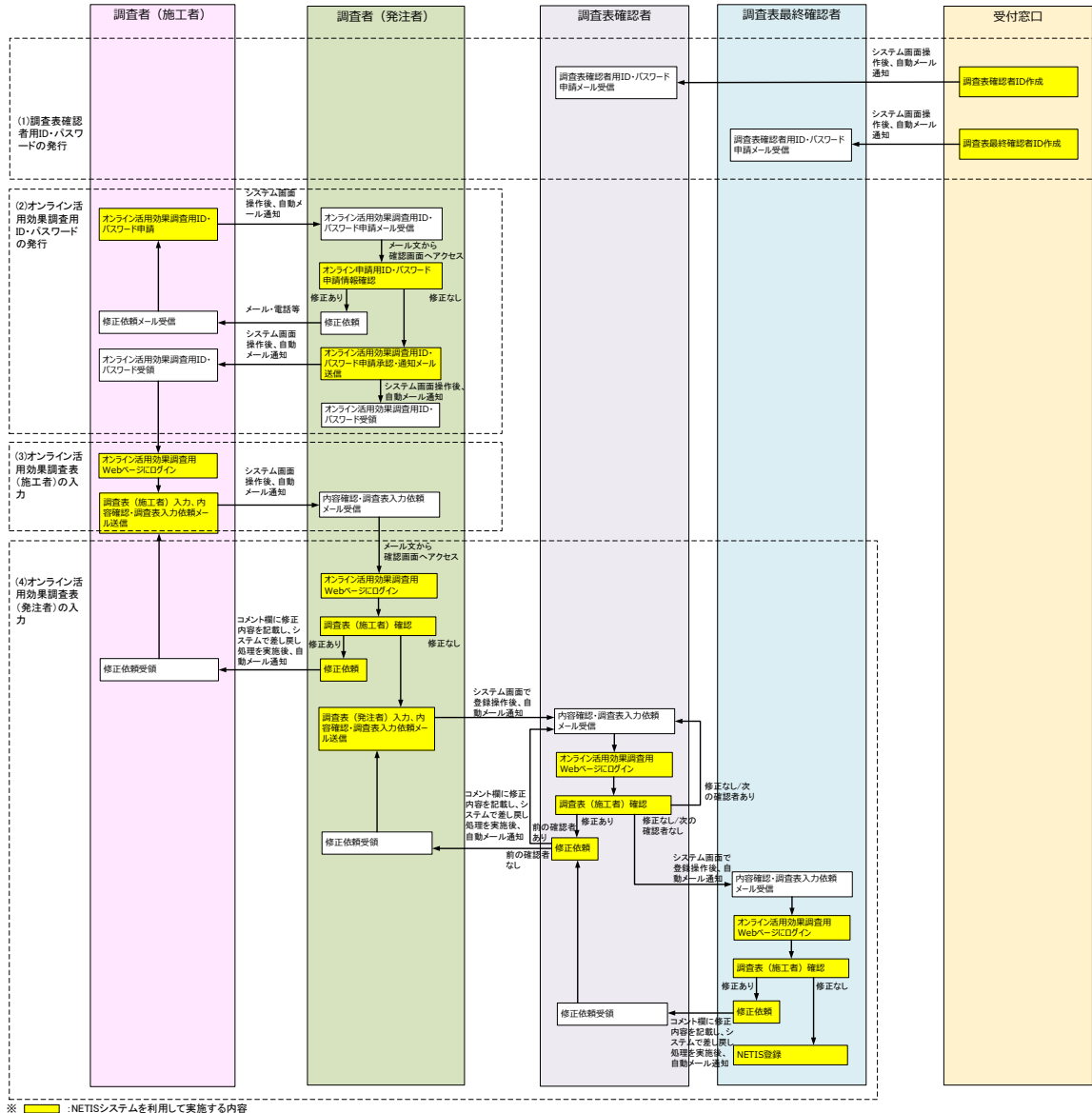


図 5-1 オンライン活用効果調査表作成 実施フロー

5.2. 実施手順

オンライン活用効果調査表作成の実施手順を次に記載します。

※各内容には、以下の凡例に従い操作者を記載しています。

- ・【調査者（施工者）】：調査者（施工者）が行う操作

(1) 調査表確認者用 ID・パスワードの発行

- ① 調査表確認者用 ID・パスワードは、あらかじめ受付窓口で設定を行います。
作成する調査表に対応する調査表確認者が登録されていない場合、提出時にエラーとなりますので、エラーが生じた場合は受付窓口へ状況確認をお願いいたします。

(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行

- ② 【調査者（施工者）】調査者（施工者）は、以下の手順に従い、オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード発行の発行申請を行ってください。

【システム操作手順】

1. 公開 NETIS へアクセスし、画面上部の「登録申請書作成 活用効果調査表作成」をクリック→「活用効果調査表作成（評価情報）」をクリック→WEB 活用効果調査表の「作成」をクリックする。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

登録申請書作成 活用効果調査表作成

活用効果調査表作成（評価情報）

WEB活用効果調査表

作成

- 次の様式が作成できます。
- 新技術活用計画書・実施報告書
- 活用効果調査表（発注者用）
- 活用効果調査表（施工者用）

活用効果調査表の作成にあたっては、「NETIS機能操作マニュアル(オンライン活用効果調査表作成)」を確認してから行ってください。
※マニュアルは随時更新されますのでご注意ください。

旧システムで作成した活用効果調査表の内容を修正する場合は、こちら

試行申請

ダウンロード

- 次の様式がダウンロードできます。
- 様式 I-7：試行申請書（docxファイル）
- 様式 I-8：試行希望調査書（xlsxファイル）
- 様式 III-5：試行調査現場適応性回答書（docxファイル）
- 様式 III-9：試行調査工事等の試行調査計画原案（docxファイル）
- 様式 III-11：試行調査計画表（xlsxファイル）
- 様式 III-12：試行調査報告書（docxファイル）
- 様式 III-13：試行調査表（xlsxファイル）

2. 「ログイン ID/パスワードを新規登録」をクリックする。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

ログインID

パスワード

ログイン キャンセル

ログインID/パスワードをお持ちでない方はこちらから
新規登録をお願いします。

ログインID/パスワードを新規登録

4. フォームに情報を入力し、「申請」をクリックすると、入力した監督者メールアドレスに承認依頼メールが送付される。

The screenshot shows the 'ログインID/PW新規登録フォーム' (Login ID/PW New Registration Form) on the NETIS website. The form is divided into several sections:

- 工事/業務情報** (Project/Work Information): Includes fields for '受注者名' (Client Name), '組織機関名' (Organization Name), '部署・事務所名' (Department/Office Name), '工事名/業務名' (Project/Work Name), 'コリンズ/テクリス番号' (Collins/Tekris Number), '調査者(施工者)氏名' (Investigator/Worker Name), '調査者(施工者)メールアドレス' (Investigator/Worker Email Address), '監督者氏名' (Supervisor Name), and '監督者メールアドレス' (Supervisor Email Address). A red callout box labeled '工事情報を入力' (Enter project information) points to this section.
- 調査表を作成する新技術のNETIS番号** (NETIS Number for Creating Survey Tables for New Technology): Includes a '技術を追加する' (Add Technology) button and a text input field for '新技術のNETIS番号(1技術目)' (NETIS Number for New Technology (1st Technology)). A red callout box labeled '入力欄を追加' (Add input field) points to the '技術を追加する' button.
- 調査表を作成する新技術の番号、技術活用提案日情報を入力(複数入力可)** (Enter NETIS Number for Creating Survey Tables for New Technology, Technology Utilization Proposal Date Information (Multiple Entries Allowed)): Includes a date input field for '技術活用提案日' (Technology Utilization Proposal Date) and '申請' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red callout box labeled '調査表を作成する新技術の番号、技術活用提案日情報を入力(複数入力可)' (Enter NETIS number for creating survey tables for new technology, technology utilization proposal date information (multiple entries allowed)) points to this section.

At the bottom, there is a navigation menu with links such as '新技術の検索' (Search for New Technology), '新技術の登録申請' (New Technology Registration Application), 'テーマ設定型の比較表' (Comparison Table of Theme Setting Type), 'プライバシーポリシー' (Privacy Policy), '申請情報' (Application Information), 'マッチング' (Matching), '管理権等について' (About Management Rights, etc.), '評価情報' (Evaluation Information), '維持管理技術の検索' (Search for Maintenance Management Technology), 'お問い合わせ' (Contact Us), '震災復旧・復興支援技術の検索' (Search for Disaster Recovery/Reconstruction Support Technology), 'NETIS活用状況データベース' (NETIS Usage Status Database), and 'マニュアル/FAQ' (Manual/FAQ).

※ID/PW は工事毎に発行されます。

※1 つの ID/PW で複数の新技術に関する調査表を作成することができます。「■調査表を作成する新技術の NETIS 番号」欄の「技術を追加する」ボタンをクリックすると、複数申請が可能となりますので、必要に応じてご利用ください。

※「技術活用提案日」の入力日に応じて、作成する調査表種別が自動判定されます。

- 通常調査表：活用計画書、実施報告書、調査表（施工者）、調査表（監督者）を作成
- VE 調査表：活用計画書、実施報告書のみを作成
- VR 調査表：管理者が任意に設定した調査項目による調査表を作成

※調査者（発注者）が、①で申請された ID・パスワードの承認を行います。

※承認後、施工者用 ID・パスワードのみ記載されたメールが調査者（施工者）へ送信されますので、受信後紛失しないよう管理をお願いいたします。

※ID・パスワードを紛失してしまった場合は、再発行が必要になりますので、調査者（発注者）へ連絡してください。

(3) オンライン活用効果調査表の入力（施工者）

- ① 【調査者（施工者）】調査者（施工者）は、「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で取得したオンライン活用効果調査用 ID・パスワードを利用し、以下の手順に従ってオンライン活用効果調査表の入力を行ってください。

【システム操作手順】

1. 「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で自動送付されたメールに記載されている ID・パスワードを確認後、メール本文のリンクをクリックし、オンライン活用効果調査表入力用ページにアクセスする。

新技術活用工事
ご担当者様

NETISオンライン活用効果調査表入力用ID/PW発行申請が承認されましたので、ID/PWをお知らせします。
以下のID/PWで、活用効果調査表入力用Webサイトへログインの上、活用効果調査表の入力をお願いいたします。
※ID/PWはログインに必要となりますので、紛失しないよう保管をお願いいたします。

【ID/PW】

ID・パスワードが記載される

【新技術活用工事情報】

活用効果調査表を作成する活用工事の基本情報が記載される

【活用効果調査表入力用Webサイト（施工者用）】

活用効果調査表入力用Webサイト△

クリックすると
オンライン活用効果調査表入力用ページ
にアクセス

2. 表示された Web ページに「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で自動送付されたメールに記載されている施工者用 ID・パスワードを入力し、ログインする。

ログインID

パスワード

ログイン キャンセル

ログインID/パスワードをお持ちでない方はこちらから新規登録をお願いします。

ログインID/パスワードを新規登録

3. 申請した工事情報と作成対象の活用効果調査表が表示されるので、作成したい調査表の「活用効果調査表へ」をクリックする。

工事情報を表示

コリンズ/テクリス番号、連絡先メールアドレス等を変更する画面を表示

「作成対象の活用効果調査表一覧」の表示内容を絞り込み検索

クリックすると調査表作成画面を表示

活用する新技術の追加・削除

作成対象の調査表一覧を表示

NETIS番号	技術名	調査表作成状況
KT-210002	フラップ式ブッシュゲリッパ	施工者作成中
KT-210001	クラウド型分電盤システム [JITAN-SW]	施工者作成中

※2023/3/27 以前に発行された ID/PW でログインした場合、上記一覧画面は表示されず、ログイン後個別の調査表入力画面が表示されます。（調査表入力画面の操作方法は変更ありません）

一覧画面は 2023/3/28 以降に発行された ID/PW のみ利用可能となりますので、ご了承ください。

4. 「活用効果調査表へ」をクリック後、表示された Web ページに活用効果調査情報を入力する。

作業中断のため、入力内容の一時保存も可能。一時保存した内容はシステムに保管され、再度ログインすると復旧される。

クリックすると内容を一時保存

操作解説用チャットボットを起動

入力ページを切り替え

コメントを入力

情報を入力

※システム上のタイムアウト設定は **120分** に設定されています。**タイムアウト発生時は、入力情報が消失**してしまいますので、**ご注意ください**。

※**利用環境により設定よりも短くタイムアウトが発生する可能性がありますので、情報入力中はこまめに一時保存を実施いただくようお願いいたします**。

■調査表を作成する新技術の追加・削除について

ID/PW の発行後、調査表を作成する新技術の追加・削除を行いたい場合は、ログイン後画面の左下に表示されている「」ボタンをクリックし、表示された画面から申請を行ってください。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

工事/業務情報

コリンズ/テクリス番号・連絡先等の変更

活用効果調査表の検索

NETIS番号 この条件で検索

受注者名 テスト受注者1
組織機関名 関東地方整備局
部署・事務所名 総務部（建設）
工事名 テスト工事1
工事のコリンズ番号 89408958084593509

作成対象の活用効果調査表一覧

1～2件目 / 該当2件 表示件数 件

	NETIS番号	技術名	調査表作成状況
活用効果調査表へ	KT-210002	フラップ式ブッシュグリップ	施工者作成中
活用効果調査表へ	KT-210001	カタクト型分電盤システム 「JITAN-SW」	施工者作成中

Prev 1 Next

ログアウト

活用する新技術の追加・削除

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

活用効果調査表を作成する新技術の追加・削除

- 本工事/業務で活用効果調査表を作成する新技術を追加したい場合は、下記の「■調査表を作成する新技術のNETIS番号」に対象技術の情報を输入のうえ、「申請」ボタンより申請を行ってください。
- 追加申請後、承認されれば対象技術の調査表入力フォームが追加発行され、本工事/業務のログインID/PWで調査表が作成できるようになります。
- 削除申請後、承認されれば対象技術の調査表が削除されます。

■工事/業務情報

受注者名 テスト受注者1
組織機関名 関東地方整備局
部署・事務所名 総務部（建設）
工事名/業務名 テスト工事1
コリンズ/テクリス番号 89408958084593509
調査者（施工者）氏名 テスト施工者1
調査者（施工者）メールアドレス a7005@n-koel.co.jp
監督者氏名 テスト監督者1
監督者メールアドレス a7005@n-koel.co.jp

■調査表を作成する新技術のNETIS番号

※調査表を作成する新技術のNETIS番号を1件ずつ入力してください。入力したいNETIS番号毎に活用効果調査表の入力フォームが発行されます。
※NETIS番号は、横縦識別記号「-A」「-VE」等を除く形で入力してください。（例：KT-123456）
※ログインID/PW発行後に調査表を作成する新技術を追加することも可能です。

技術を追加する

新技術のNETIS番号（1技術目） KT-210002 技術活用提案日 2023/04/02 対象技術を削除する

新技術のNETIS番号（2技術目） KT-210001 技術活用提案日 2023/04/02 対象技術を削除する

監督職員へ確認メールを送行します。
確認が取れ次第、監督者へメールでお知らせメールが届きます。

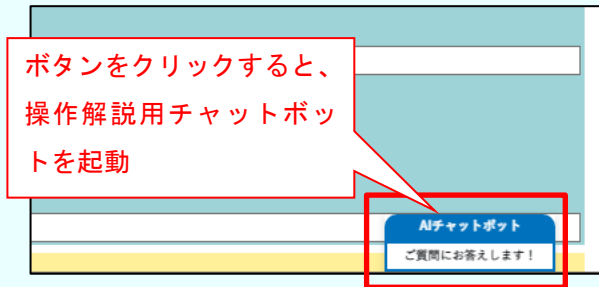
申請 キャンセル

※内容を入力後、「申請」ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示され、OKすると監督者へ承認依頼メールが通知されます。

※監督者が承認すると、申請内容に従い調査表の追加・削除が行われます。

■チャットボットの操作方法について

画面左下に表示されているチャットボット起動ボタンをクリックすると、操作解説用チャットボットを起動することができます。



※チャットボットが起動しない場合は、チャットボットに必要な通信が許可されていない可能性があります。以下の内容についてネットワーク設定上許可が行われているか、確認をお願いいたします。

【チャットボット動作に必要な設定内容】

- Javascript が利用可能であること。
- 以下の外部 URL の参照および Websocket 通信が許可されていること。
 - ① <https://app.webchat.obotai.com/loader/?cid=azHfiyfcWA>
 - ② <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/common/latest/obotai-chatbot.js>
 - ③ <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/netis/obotai-chatbot.css>
 - ④ <https://socket.webchat.obotai.com/>
 - ⑤ <wss://socket.webchat.obotai.com/>

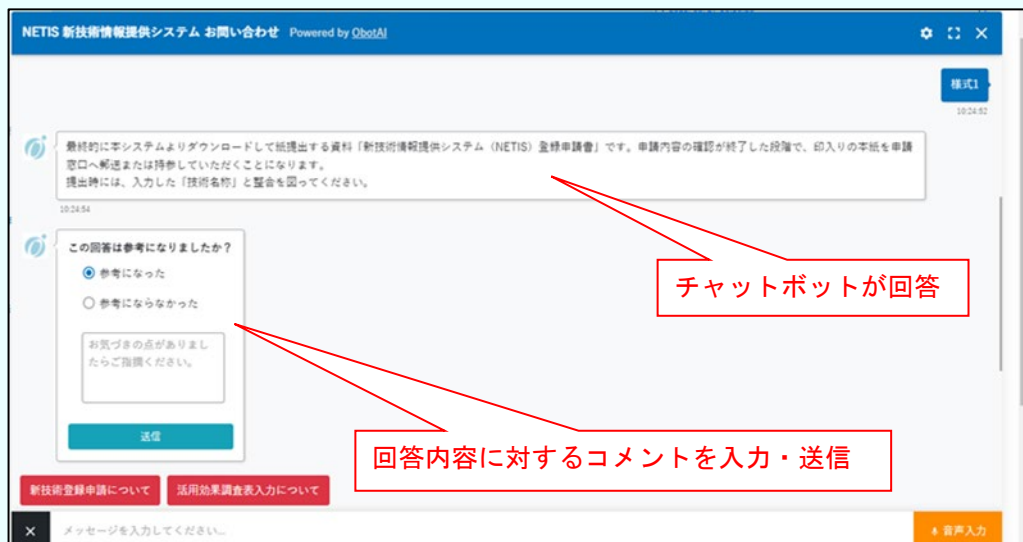
(3) オンライン活用効果調査表の入力（施工者）

チャットボット起動後は、項目選択、自由入力、音声入力により質問が可能となっておりますので、質問したい内容を入力の上、適宜ご利用下さい。



質問内容入力後、チャットボットに回答が登録されている場合は、回答が行われます。
※質問内容によりチャットボットが内容を認識できなかつたり、誤った回答を行う場合があります。

※回答の精度向上のため、正しく回答が行われなかった場合は、最後に表示されるフォームへ、正しい回答、コメント等を入力・送信いただくようお願いいたします。



5. 調査者（施工者）は、活用効果調査情報の入力完了後、**「入力完了したページ」の「記入完了」チェックボックスをチェック**したうえで、画面上の「登録」ボタンをクリックする。クリック後、エラーチェックが行われ、入力内容に不備がある場合は、該当箇所が表示される。入力内容に問題がない場合は、内容がシステムに仮登録され、調査者（発注者）に内容確認および調査表入力依頼メールが自動送信される。

※入力ページの「記入完了」チェックボックスがチェックされていないと、記入完了と判定されませんので、完了時は必ずチェックしてください。

(4) オンライン活用効果調査表の入力（発注者）

※記載内容に問題がある場合は、調査者（発注者）より修正依頼があります。調査者（施工者）は、修正依頼内容に従い、「(3) オンライン活用効果調査表（施工者）の入力」の作業を行ってください。

(5) ID/PW の再発行

- ① オンライン活用効果調査表作成にあたり、ID/PW がわからなくなってしまった場合、ID/PW の再発行が必要になりますので、電話・メール等で調査者（発注者）へ連絡してください。